



おかだ いくそう
岡田 育三
(創志会)

質問した項目

- 農業振興について
- 消防行政について
- 福祉事業について

東広島市の稲作農業の維持・継承について

本市における農業の現状と課題について

質問

県内一の穀倉地帯である本市の主要作物は米であるが、人口減少や高齢化また新型コロナウイルス感染症拡大の影響で米の需要は急激な減少傾向にある。米価の下落が予測され、生産意欲の衰退を危惧する。本市の農業の基盤である稲作の堅持は重要と考えるが、

市の見解を伺う。

答 弁／高垣市長

昨年の市内産米の生産量は約2万トンで、約2割を集落法人、残りの約8割を小規模農家が生産されており、米消費量の減少で農業経営は厳しい状況にある。今後米稲作が本市の農業の基盤であり続けられるよう、JAや県などと協力しブランド米の生産振興・収益性の高い米作りの推

進を図るとともに、本市産米の地消への取組みについても役割分担を行いながら検討していく。



市内での農作業の様子

消防行政について

質問

近年、異常気象や気候変動に伴い、集中豪雨や洪水などの自然災害が全国各地で多発しているが、大規模な災害が発生した場合の本市の救済体制について伺う。

答 弁／石丸消防局長

令和3年4月に本市消防署に「高度救助隊」を発隊し、より高度な知識・技術の習得

に取り組み、信頼される消防行政の運営に取り組んでいく。**福祉事業について**

質問

新型コロナウイルス感染症のクラスター対策として創設された高齢者在宅生活支援事業について、感染拡大が発生しても行政と事業者が連携し解決が出来るよう体制づくりを行うとのことだったが、その後の進捗について伺う。

答 弁／梶永健康福祉部長

本年6月に「新型コロナウイルス感染症に関する福祉サービス調整本部」を設置し、情報共有できる体制を整えた結果、44事業所のうち現在33事業所と委託契約を締結した。こうしたサービスを活用し、利用者やケアマネージャーに寄り添った対応を進める。



きた ばやし みつあき
北林 光昭
(清新の会)

質問した項目

- 東広島市の組織体制について
- 東広島市の農業について

本市組織体制を 災害に強いかたちに!!

危機管理課のあり方を 改革すべき

質問

人口規模の大きな市では、危機管理担当課は災害対応に特化したものとなっている。

そこで、危機管理課の指揮命令系統をより単純・明快にして、迅速な対応が可能となるよう、「危機管理監」を設け、総務部から独立させ、市長直属の組織としたらどうか。

答 弁／高垣市長

平成30年7月豪雨災害以降、防災対策はより多様化・複雑化してきている。今後の危機管理体制の構築には、専門的な知識・ノウハウが蓄積可能な組織づくりが必要と考える。本年7月の大雨への対応の反省を踏まえ、「危機管理監」の設置のみならず、事務分掌の見直しや職員体制など、大規模化する災害に対応できる

体制について検討する。



平成30年7月豪雨災害による
市内の被災状況

このままでいいのか、 本市農業の行く末

質問

いわゆる「守る農業」について今後の農業の担い手発掘の柱となるのが「人・農地プラン」である。これは、農業者の話し合いによって中心経営体や地域農業の将来のあり方を明確化していくこととなっている。本市の状況はどのようにになっているのか。

答 弁／鈴木産業部長

本市の「人・農地プラン」は22の集落において策定され、国の施策に先駆け、町単位から集落単位で策定するよう変

更した。プラン策定によって農地の集積が行われ、担い手支援制度の活用によって地域農業が抱える問題の解決につながるものと考えている。

農業問題に対応できる 組織のあり方とは

質問

農業の持つ自然環境保全への貢献や、農家が地域コミュニティ保持の中心的役割を担うことが多い現状に対し、市の組織内に横の連携を深め、農家のあり様を探っていくことが、問題共有に重要と考えるが、組織づくりをどのように描いているのか。

答 弁／鈴木産業部長

地域ぐるみで農地と集落を守っていく「集落法人」の設立支援や、制度の活用による集落協働の取組みは大変有効と考えている。農業がもたらす多面的機能は全庁的な認識を図ることが必要と考える。



おくやもとむ
奥谷 求
(創志会)

質問した項目

- 新型コロナウイルス感染防止と社会・経済活動の両立
- SDGs達成へ向けての取組みとその理念を具現化する一つの施策「スーパーシティ構想」について

新型コロナ感染防止と 社会・経済活動の両立

現段階での本市経済の健康状態は？

質問

コロナ禍の現在、本市経済の健康状態^{*}について、どのような悪影響が出ているか。感染拡大の3波4波が来るといわれているが、本市への影響予想と対応準備はどうなっているのか。

答 弁／鈴木産業部長

ウィズコロナ時代を迎え比較的大きな影響を受けている観光分野について、本市の状況とその具体的な対応、来年度予算に向け、国から示された骨太の方針に対し、どのように取り組んでいくのか。

答 弁／高垣市長
鈴木産業部長

調査の結果、売り上げ減少、新たな取組みへの周知不足等を感じている事業者が多い。東広島^{*}DMOを中心に、

^{*}マイクロツーリズム等のコンテンツを開発中で、^{*}GoToトラベルキャンペーンなど国の事業とも連動させ観光振興策に取り組む。国の「骨太の方針」についても^{*}DXの実施など期待される内容であると認識しており、



戦略をもって予算編成に取り組む。

未来都市へ！SDGs とスーパーシティ

質問

「やさしい未来都市」の実現に向け、県内で初めて^{*}SDGs未来都市に選定されたが、それを具現化するための計画の内容についての市民との共有方法とSDGsの理念を背景にしたスーパーシティ構想の取組み状況などを伺う。

答 弁／多田副市長

本市のSDGs未来都市の先導的な取組みは、多様な文化が共生し、イノベーションを創出する持続可能な国際研究拠点都市形成を目指し、多様な^{*}ステークホルダーの参画を得て、事業推進を図る。スーパーシティ構想では基本的な考えに変化はなく、区域指定を目指しデジタル化の実現に向け作業を加速させる。

^{*}DMO 「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの推進役として、多様な関係者と協働しながら、観光地づくりを実現するための戦略を策定・実施する調整機能を備えた法人のこと。

マイクロツーリズム 自宅から1時間の移動圏内の「地元」で観光する近距離旅行の形態のこと。

GoToトラベルキャンペーン ウィズコロナの時代における「新しい生活様式」に基づく旅のあり方を普及、定着させることを目的に、国内旅行の代金総額の1/2相当額を国が支援する事業のこと。

骨太の方針 国が政権の重要課題や翌年度予算編成の方向性を示す方針

DX 進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

SDGs 2015年に国連開催のサミットで決められた国際社会共通の目標

ステークホルダー 企業などの組織が活動を行うことで影響を受ける利害関係者のこと。



いしはら けんじ
石原 賢治
(市民クラブ)

質問した項目

■ポイ捨て等に関する取組みについて

ポイ捨ても犯罪、 ポイ捨て等防止の施策は

ポイ捨て等防止のため
の具体的施策は

質問

東広島市ポイ捨て等防止に
関する条例の目的は、ポイ捨
てをする人がいなくなるよう
にする点であると考える。

そのための、市の責務とし
ての施策の策定及び実施状況
と、その評価は。

答 弁／松尾副市長

きれいなまちづくりキャン

ペーンの実施、不法投棄防止
看板の配布、環境美化強化地
域の清掃、環境保全監視員へ
の活動支援により、ポイ捨て
によるごみの散乱防止に努め
ている。環境美化強化地域で
の回収量は、近年減少傾向に
あり、市民のポイ捨てや不法
投棄に対する意識が高まって
いるものと考えている。

環境美化強化地域の周 知と看板の設置は

質問

環境の美化及び保護を促進
するため、ポイ捨てによる空
き缶等及び吸い殻等の散乱並
びに犬のふんの放置を特に防
止する必要があると認める地
域を環境美化強化地域として
31の地域を指定している。こ
の区域を市民等にどのように
周知しているのか。

答 弁／松尾副市長

ホームページへの掲載や条
例施行後に環境美化強化地域
に指定した9地域へ看板を設
置し周知を図っている。

歩きたばこや、吸い殻 のポイ捨て対策を

質問

歩きたばこや吸い殻のポイ
捨てへの社会的な関心が高
まっており、安全で快適な市
民生活の向上を図る上で大き

な阻害要因にもなっている。
路上喫煙の影響について、ど
う認識しているか。また、喫
煙マナーの向上を図るため、
規制をかける等の施策が必要
と考えるが、どのように思う
か。

答 弁／梶永健康福祉部長

たばこの火による火傷等の
危険性やにおい等による不快
感が生じ、煙の到達範囲は広
いため、受動喫煙が発生する
と認識している。環境美化面
での懸念もある。路上喫煙に
規制をかけるのではなく、環
境美化の推進に併せて、誰も
が安心・安全で健康的な生活
が確保できるように、路上喫
煙・歩行喫煙の防止を、市民
に啓発する。





鈴木 英士 (令和会)

質問した項目

- 乳幼児期における教育・保育の充実について
- ICT活用について

充実した子育て 環境の構築に向けて

自然環境を活かした
保育・教育について

質問

本市に認定こども園さまざまな森のようなすぐれた実践例があること、また、本市が掲げる未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市にもあるように、この豊かな自然環境を生かした保育が有効な手段の一つと考えるが、市として保育の質を高める具体的な

方法について伺う。

答 井／高垣市長

自然保育は、研究者からも効果が評価されているが、施設に同様の環境を確保する



ことは難しく、地域全体を保育実践の場と捉えることも考えられる。また、保育士の研修の充実も不可欠と考えている。

保育の質向上を図る 今後の計画について

質問

保育の質向上施策を展開するに当たり、保育園施設などのハード面や保育士の研修制度などのソフト面での環境整備が必要と考えるが、今後、どのような計画で行うのか。

答 井／高垣市長

現在、有識者を交えた意見交換を始めており、乳幼児教育・保育のアクションプランを取りまとめる予定である。あわせて保育所等配置基本計画を今年度中に策定する。これらを基に、研修体系の充実や保育環境の工夫、老朽化対策などに段階的に取り組む、教育・保育の充実を図りたい。

スマホから行政手続きが
出来るように

質問

今年度、統合アプリを開発し、そのアプリから様々な行政手続きができるようになると聞いているが、現在の進捗状況について、また利用を広げていくためには、戦略が必要と思うが、どんなターゲットの方にどんな戦略で広げていくかと考えているのか伺う。

答 井／多田副市長

ホームページ、スマートフォンアプリ、メール配信など、様々なツールにより分散している行政手続きやお知らせなどの情報を市民へ分かりやすく届けるため、統合アプリは事業化したものである。まずは、子育て世代をターゲットとして、子育て支援、学校や保育所、防災関連のお知らせ等の提供を開始し、利用者の拡大や周知を図る。



か ね よ し き
加根 佳基
(公明党)

質問した項目

- 治山行政について
- 森林及び里山の保全について

豪雨災害を受けて 市民より不安の声がある

治山ダムの現状と今後の取組み

質問

本市管内の治山ダムについて、現在どのような状況になっているのか全く分らない。市民からの不安の声を聞いている。現状と今後の取組みを伺う。

答 弁／阪垣災害復旧担当理事

谷に土砂をためて森林を維



治山ダム (河内町戸野)

持する治山ダムが650基、水の流を固定し浸食を防ぐ護岸工・流路工が75基整備されている。そのうち、森林が再生した箇所としては、構造物に

異常のないものや、軽微な損傷・劣化程度のもので514基であり、森林再生としての直接的な評価ではないが、全体の7割程度で治山施設の機能が維持されている。

危険度の高い治山ダムの今後の取組み

質問

危険度の高い治山ダムの箇所数とその整備について今後の取組みを伺う。

答 弁／阪垣災害復旧担当理事

広島県が実施した緊急点検において、対策が必要と認められたものが210基判明し、異常堆積した土石や流木の除去などを行う機能強化事業が進められており、現時点で34基の工事が完了している。

森林環境の保全及び整備促進について

質問

平成31年4月1日に森林経

営管理法が施行され、森林経営管理制度がスタートした。森林管理が適切に行われていない森林について、適切な経営や管理を確保するため、森林管理マスタープランを策定するとある。本市のプラン策定の進捗を伺う。

答 弁／高垣市長

本年7月から広島県、市内森林組合及び森林ボランティア団体等を委員とした検討協議会及び森林に関わる立場に応じた作業部会を立ち上げた。現在、プランの根幹となる基本理念や基本方針を取りまとめるに当たり、本市における森林の現状を踏まえた課題の抽出と課題の整理を進めている。今後は、森林所有者や市民への意向調査を行い、結果を適宜プランに反映しながら、骨子や素案の作成などを経て、年度内にプランを策定する。



景山 浩
（市民クラブ）

質問した項目

■土地基本法の一部改正への本市の対応とまちづくり施策について

土地基本法改正後の 空き地活用とまちづくり

空き地活用による施策
の推進について

質問

- ① 空き地の実態把握の取組みと今後の対応のための体制づくりについて伺う。
- ② 住宅団地内の近隣空き地を活用した子ども世代の移住による二世帯居住推進をどのように考えるか。
- ③ 企業誘致及び商業活性化のため、他自治体の空き家及び

空き地活用例を研究しているのか。

高垣市長

答 弁 / 中谷建設部長

鎌田都市部長

- ① 空き地の実態把握は進んでいないのが現状である。取組み推進のため、各部署との連携を深めながら今後の手法については検討していく。
- ② 子育て世帯の移住による世代間の暮らしの助け合いは、

重要なテーマである。空き地の実態調査とともに、子育て世帯の移住のニーズについてアンケートを実施する。

③すでに中心市街地では空き店舗活用の実績があり、今後は※コワーキングスペース誘致や広島大学に設置した※タウンアンドガウンオフィス準備室で空き家活用の取組みなどを進める。空き地や空き店舗の活用は地区の魅力の向上にもつながることから、他自治体の事例を研究していく。



西条駅前の古民家を改修したチョコレート店

本市独自のまちづくり 施策について

質問

- ①本市立地適正化計画において地域拠点に生活利便施設を集積するとあるが、行政機能も含まれるのか。

②災害危険度が高い地域から集団移転する際の助成制度についての考えを伺う。

③従来の都市計画における線引きを柔軟化することについて市の考えを伺う。

答 弁 / 松尾副市長
鎌田都市部長

①危機管理の観点から行政機能分散化は有効と考える。支所・出張所機能の再検討を進めるとともに、ICTを活用した効率的・効果的な行政運営を推進していく。

②個々の住宅の移転を対象とした制度は既にあるが、国において移転促進に向けた動きがあるため、国県の動向や先進事例も含め研究していく。

③地区計画により、小さな区画でもきめ細かな土地利用が可能となる。制度の活用には、住民との協議が必要であることから、住民ニーズや社会情勢の変化に対応しながらまちづくりを推進していく。

※コワーキングスペース 異なる職業や仕事を持つ人が事務所スペースや会議スペースなどを共有しながら独立した仕事をするスペース
タウンアンドガウンオフィス (Town&Gown Office) 準備室

欧米の大学立地都市を参考に、タウン(街)とガウン(学生や教授たち)と一体となったまちづくりを目指すため、広島大学と東広島市が連携を図りながら、持続可能で魅力的なまちづくりに取り組むための組織



なかがわ おさむ
中川 修
(市民クラブ)

質問した項目

■自然災害に強いまちづくりについて

自然災害に強い まちづくりについて

今年の7月豪雨災害の 検証結果について

質 問

今年の7月豪雨災害では、2名の方が犠牲者となる甚大な被害が発生し、本市としてしっかりと検証していくとのことだが、検証結果はどのようなものであったかを問う。

答 弁／高垣市長

夜間に気象が悪化する中で

適切な避難情報の発令ができなかった。その要因として、警報が発令されるような降雨はないと考え、十分な職員体制をとらなかつたため、河川の水位上昇などの対応に追われ土砂災害の危険度の監視が不十分であった。また、避難情報を大字単位で細かく発令したことにより実務が煩雑になっていった。これらを踏まえ、気象条件を監視する時点から十分な職員配置を行うことも

に、様々な情報を踏まえた早期かつ的確なタイミングでの避難情報の発令、システム面の改善を図っていく。

検証結果からの取組み について

質 問

今回の豪雨災害を検証し、「災害に強い地域づくりの推進」を行うための重点項目について問う。

答 弁／高垣市長

「公助」では、適切なタイミングで情報の発信を行い、「共助」では、自主防災組織の活動支援として、地域防災リーダーの育成や活動費用の支援を行い、消防団と自主防災組織の連携や避難時における隣近所の声かけ体制の構築をより推進する。「自助」では、最新のハザードマップを全戸配布するとともに、出前講座や広報等を通じた啓発を行う。

復旧工事後の被災箇所 について

質 問

今年7月の豪雨災害で、平成30年7月豪雨災害の復旧箇所がすぐ横が崩壊した。このことから、今後の復旧工事計画の見直しについて問う。

答 弁／阪垣災害復旧担当理事

災害復旧は国の査定を受けて工事内容が決定し、原形復旧を基本としているため、復旧箇所の変更は認められていない。災害予防は復旧と維持修繕により取り組むこととし、復旧工事の早期完了と、危険が判明した場合の補修に努めていく。



復旧工事完了箇所の横が崩れた黒瀬川の堤防



さだ いわ たかし
貞岩 敬

(清新の会)

質問した項目

- 学校教育について
- 住民自治協議会について

学校教育及び 住民自治協議会について

平和教育について

質問

広島、長崎に原爆が投下されて75年を迎えた。二度と戦争の惨禍、核兵器という過ちを繰り返さないために平和教育は重要である。被爆者の高齢化が進む中で被爆体験を継承することが問われている。児童生徒の発達段階に応じた平和教育の概要について伺う。



平和記念公園の原爆死没者慰霊碑

答 弁 / 津森教育長

平和教育は学習指導要領に則って、小学校低・中・高学年及び中学校それぞれの発達

段階に配慮し行っている。多くの小学校が広島平和記念資料館を見学したり、被爆体験者の話を聞くことで被爆の真相を学んでいる。「賀北部隊」の働きなど、本市の事例を活用しながら体験的な平和学習を行いたい。

ICTを活用した教育活動について

質問

学習指導要領では、ICTを活用した教育活動として、インターネットによる情報収集だけでなく、教科指導への活用やプログラミング教育が求められている。本市のICT環境の現状と、遠隔教育を活用しての教育対応を伺う。

答 弁 / 國廣学校教育部長

全教員にタブレットを、全普通教室に大型提示装置を配備し、デジタル教科書を使用している。また※GIGAスクール推進として、年度内に

児童生徒用タブレットを一人一台配備する。今後の本格的な遠隔教育への足がかりとして、臨時休業の際はテレビ会議システムによるホームルームや健康観察を考えている。

住民自治協議会の活動拠点について

質問

市内48地域の住民自治協議会の活動拠点は多くが地域センターで、文化・体育・防災活動の拠点であり発災時の避難場所でもある。全地域にセンター整備が必要と考えるが、拠点施設として不十分な地域がある。見解を伺う。

答 弁 / 弓場生活環境部長

地域センターは、地区公民館に地域住民の自治の支援目的を加え移行した施設で、35地域に設置している。それ以外の地域については地域の個別事情に配慮しつつ、地域センター機能を確保したい。

※GIGAスクール 義務教育を受ける児童生徒に1人1台の学習用端末と高速ネットワーク環境を一体的に整備することで最適な学びを実現していく構想



たけがわ ひであき
竹川 秀明
(公明党)

質問した項目

- 地域未来構想20の取組みについて
- 本市の中山間地域の地質構成からみる土砂災害の防災対策について

地域未来構想と防災対策の取組みについて

地域未来構想20の取組みについて

質問

内閣府は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を創設し、政策資料集「地域未来構想20」を7月に公表した。本市は「SDGs未来都市」に県内で初めて選定されたが「地域未来構想20」への認識と展開、「SDGs」への貢献について伺う。

答 弁／高垣市長

国の第2次補正予算では、臨時交付金に事業継続・雇用維持対策、新しい生活様式を踏まえた地域経済活性化対策が盛り込まれ、活用例として地域未来構想20が示された。本市は既に※DXや※GIGAスクール等の実施に向けて取り組んでおり、今後も地域の実情を見極めて施策を講じる。交付金活用においてもSD

DGsの理念を持って検討し、市民にその関連性を周知する。



政策資料集「地域未来構想20」

オープンラボについて

質問

内閣府が設けた※「地域未来構想20オープンラボ」の活用について取組み状況を伺う。国の2次補正に対応した臨時交付金の実施計画の提出期限は9月末だが、進捗を伺う。

答 弁／木原政策企画部長

本市に地域未来構想20オープンラボの活用事例はないが、必要に応じて有効活用したい。臨時交付金は12億7千万円余

が配分されており、期限までには実施計画を提出できる見込みである。

防災対策への地質学者の知見活用について

質問

本市は花崗岩の上に真砂土の滑りやすい2層の地質構成となっている。2回の豪雨災害でなだらかな山並みからの土石流を経験したが、本質的な防災対策には排水路の確保と地質学者の知見活用が必要と考えるが、見解を伺う。

答 弁／阪垣災害復旧担当理事

本市の中山間地域は保水力に乏しく、排水路等のあり方を検討している。広島大学防災・減災研究センターに「一人ひとりが地域特性を認識し、危険地域の場合は早めの避難が望まれる。」との意見をいただき、自助機能の一層の強化が必要と認識した。センターの知見を活かしたい。

※DX 6ページをご参照ください。

GIGAスクール 12ページをご参照ください。

地域未来構想20オープンラボ 地域未来構想20の政策分野の事業推進のために、自治体、各分野の専門家、関係省庁とのマッチングを支援するため内閣府が開設したサービス



うしお ようこ
牛尾 容子
(令和会)

質問した項目

■東広島市の総合広報戦略について

様々な手段を用いて
「伝わる」広報を

使いやすい市のホームページとなるために

質問

市公式ホームページはイメージが硬く、情報が見にくい。特に携帯版との連携には絵や写真の表示も必要と考えますが、改善の予定はあるか。
AIを使った市イベント情報集約サイト「東広島きんサイト」を市民に分かりやすく伝えているか。また、使

すいと考えているか伺う。

答 弁／木原政策企画部長

市公式ホームページの改善に向けた検討を行っており、絵や写真により見やすさの改善に向けても工夫したい。
東広島きんサイトは全国で4例目として7月に開設し、月平均閲覧数約5千件、掲載イベント数は常時約230件で、徐々に効果が表れている。更なる使いやすさを目指す。

SNSやユーチューブ等を使った広報

質問

本市は*SNSやユーチューブ等で積極的に情報発信しているが、SNSの特性に応じた発信が必要と考える。各媒体の*インフルエンサーを活用してはどうか。また、若手職員がユーチューブで効果的な発信をしているが、これを全庁に広げる考えはあるか伺う。

答 弁／木原政策企画部長

SNSでの情報発信にはインフルエンサーの活用も有効と考える。動画による情報発信や若年層の感覚・発想も必要である。若い職員の発想も



本市若手職員によるユーチューブ動画

生かし、活用策を検討したい。
市民の声を反映して
く仕組みについて

質問

現在の*パブリックコメントは十分機能しておらず、資料のダイジェスト版の掲載や市民との意見交流の場としての活用など、見直しの必要があると考える。夜間開催やWeb会議システムの活用等により広く市民が参加できる意見交換会が必要と考えるが見解を伺う。

答 弁／木原政策企画部長

市民満足度調査、インターネット調査、メールモニター制度やパブリックコメント、まちづくり夢トークなどにより、市民の声を反映する取組を行っている。まちづくり夢トークなど市民と行政の双方の情報交流は重要であり、市政への関心を高め、市民協働のまちづくりにつなげたい。

*SNS ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略
インフルエンサー SNSなどでの影響力の大きい人のこと。
パブリックコメント 行政機関が政策等を策定する過程で、事前にその案を公表し、広く住民に意見を募集すること。



た さ か た け ふ み
田 坂 武 文
(令和会)

質問した項目

■ 公共施設等総合管理計画の個別施設計画について

将来のため何を優先
しなければいけないのか

舗装の維持修繕
コスト縮減は可能か

質問

舗装維持修繕計画は、災害復旧を優先したため進捗が遅れがある。高性能な新製品が開発されているが高価であり、減額した予算に見合う工事費削減と、*ライフサイクルコスト縮減の両立は可能なのか。計画は遅れるほど工事費が割高になる。予算の拡充をす

る必要はないのか。

答 弁 / 中谷建設部長

新技術による施工で、工事費が割高になる場合もあるが、補修を行う予防保全の時期と打替えを行う事後保全の時期を調整することで、コスト縮減は可能と考えている。現在、予算の執行に鋭意努めており、来年度以降、災害復旧の進捗状況を踏まえ、計画が実施できるよう努める。

計画を進めるために
適正な人員配置を

質問

橋梁長寿命化修繕計画は、当初の計画どおりに進捗していないとのことだが、人員体制に課題があるのではないかと。今後、各施設の長寿命化計画を進めるためには、各所属へ技術職員が適正に配置されるよう人員体制を強化すべきではないか。

答 弁 / 天神山総務部長

施設の長寿命化対策には技術職員が必要だが、現在では全庁的に災害復旧・復興のための業務に注力している。

今後の技術職員の配置については、全庁的な配置のバランスを考慮して、検討を行う。橋梁長寿命化修繕計画の着実な実施を

質問

橋梁長寿命化修繕計画は、

市が管理する全橋梁を長寿命化するための計画であり、多額の費用をかけて策定された。公共施設等総合管理計画の全庁的な取組体制の中で、検討を行われた実施計画ではないのか。計画どおり予算措置し、毎年度執行管理を行い、着実に実施すべきではないのか。

答 弁 / 高垣市長

財政制約の中でどういったアセットマネジメントが展開できるかという議論は十分ではなかった。今後、個別計画が集約されて、その中で優先順位を考えながら、長期的な制約の中でどのようにアセットマネジメントを展開していくのかということをしつかり考えていく必要がある。



令和元年度に橋梁の修繕を行った八本松大橋

*ライフサイクルコストアセットマネジメント

製品や構造物（建物・道路など）がつくられてから役割を終えるまでにトータルでかかる費用のこと。庁舎・学校などの建物及び道路・上下水道などを合わせた公共施設を自治体等の財産と捉え、それらのマネジメントを長期的・計画的に行っていく取組のこと。



みやかわ やすこ
宮川 誠子
(真政倶楽部)

質問した項目

■競争を是認する社会の価値観を
問い直す

競争を是認する 社会の価値観を問い直す

人生の目的は「喜ばれ
る存在」になること

質問

知的障害を持つ小林正観さ
んの長女慶子ちゃんが、小学
校6年生のときの運動会の話
を紹介する。慶子ちゃんは筋
力が足りないため徒競走では
いつも「ビリ」だったが、こ
の年は捻挫をした子と一緒に
走ることになっていた。

徒競走がはじまって、捻挫

をした友達足をかばうあま
り転んでしまった。すると慶
子ちゃんは走るのをやめ、友
達のもとに駆け寄り、手を引
き、起き上がらせ、二人で一
緒に走り出したそうである。
そして、ゴールの前まで来た
とき、慶子ちゃんは友達の背
中をポンと押して、その子を
先にゴールさせたそうだ。

この話を聞いたとき、正観
さんはショックを受け、何度
も考え、気づいたという。人

生の目的は、競い合ったり、
比べ合ったり、争ったりする
ことでも、頑張ったり努力し
たりして「1位になる」こと
でもなくて、「喜ばれる存在
になること」であると。そし
て、慶子ちゃんから「競わな
い・比べない・争わない」生
き方を学んだということだ。
慶子ちゃんに生き方を学ぼう
と思った瞬間から『慶子は私
にとって神になった』と言わ
れている。このことについて、
所見を伺う。

答 弁 / 津森教育長

世の中で起こる課題は複雑
化しており、その課題を解決
するためには、チームでアイ
デアを出し合い、正解ではな



く「最適解」を見つけ出し、
アクションを起こす力が求め
られている。そのためにも、
他者と力を合わせながら、一
人では解決できない課題を協
働して解決する力が求められ
ており、徒競走の話は「優し
さ」の持つ意味について社会
全体に対して示唆に富むエピ
ソードであり、問題提起とし
て受け止めている。

大村はま先生の著書、「優
劣のあなたに」では、究極の
教育の姿は、できる、できな
いという事柄にとらわれず、
優劣を忘れて学び浸ることで
あると著してある。

「幸せ」の語源である、相
手が喜ぶことを「為し合う」
ことによって、人は本当の幸
せを感じる事ができる。授
業をはじめ、学校での生活全
般において、子どもたちの間
にそうした「為し合わせ」の
場面が生まれ、それぞれに優
しい気持ちで育っていくこと
を心から願う。



しげもり かよこ
重森 佳代子
(清新の会)

質問した項目

- 市民に寄り添った行政について
- 新美術館について

新美術館開館記念に 新たな収集をすべきか？

防災に個別支援計画を
コロナ対策強化を

質問

①「災害時に想定外はない」「ハザードマップでの一方的な告知では、市民の防災意識を高めることには限界がある。危険区域には、個別の避難計画を策定すべきではないか。②コロナ禍で、今後異次元の支援策が必要と考える。市独自の支援策を問う。

答 弁
天神山総務部長
鈴木産業部長

①避難計画策定にあたってより細かな地域事情を把握する必要がある。防災マップづくりを支援する「防災まちあるき事業」を創設している。②年末に向けてキャッシュレス決済20%還元事業の取組み推進と合わせて、地域経済・雇用情勢を注視し、必要に応じて市内事業者の事業継続に

向けた対策を検討する。
**税金を使った収集は
慎重を期すべき**

質問

①新美術館開館記念として3,630万円で購入したジョン・ミロの作品20点は、最晩年88歳のとき制作されたもので、全盛期の迫力はない。選定方法に問題はないのか。②ミロの作品以外に、今年度1千万円の作品購入費を予算化しているが、さらに作品収集する必要があるのか。③公立美術館は単なるコレクションの場ではない。税金を使って収集することは、市民の理解を得られるのか。

答 弁
高垣市長
大島生涯学習部長

①代表作は高額で自治体では収集困難なので、最晩年に着目した。②新美術館にふさわしいものがあれば購入する。③ミロの作品は所蔵品作品の

核である。これからもコレクションに厚みを加えていく。
行政手続きの在り方について

質問

芸術文化振興基金1億円はこれまで使われず、約2億円の収集費は一般財源である。今年度は基金に一般財源から1千万円が繰り入れられる。基金は寄附を主体とすべきで一般財源から繰り入れるべきではないのか問う。

答 弁
高垣市長

本市の基金は寄附によるものだが、財源として不安定なので、一般財源による積み増しで安定的に作品収集する。

総額約26億円で完成
11月3日オープン



東広島市立美術館